

第67期
報告書

平成21年4月1日 ▶ 平成22年3月31日



村上開明堂

証券コード：7292

株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、当社第67期（平成21年4月1日から平成22年3月31日）の事業の概況につきまして、ここにご報告申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、平成21年春に底打ちし、海外景気の持ち直しによる輸出の伸びや政策効果の持続による個人消費の増加などにより回復傾向にありましたが、物価の下落が続いたほか、低迷する設備投資、住宅投資などにより2年連続のマイナス成長となりました。

主要取引先であります自動車業界においては、在庫調整の進展やエコカー減税などの新車購入促進策により、環境対応車を中心に需要回復が見られ、国内販売台数は前年を若干上回りました。

このような環境の中にあつて、当社グループは生産性の向上、原価低減及び経費削減の活動を推進し、企業体質の強化を図ってまいりましたが、当連結会計年度の売上高は54,740百万円となり、前連結会計年度に比べて306百万円（0.6%）の減少となりました。

しかしながら利益につきましては、固定費削減、また原価低減活動や生産効率化などの合理化を推進した結果、経常利益は4,575百万円となり、前連結会計年度に比べて3,419百万円（295.8%）の増加となりました。また、当期純利益は2,261百万円となり、前連結会計年度に比べて2,042百万円（933.5%）の増加となりました。

なお、利益配当金につきましては、6月29日開催の株主総会におきまして、1株につき8円（中間配当を含め年12円）と決定いたしましたので、お受取りくださいますようお願い申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成22年6月

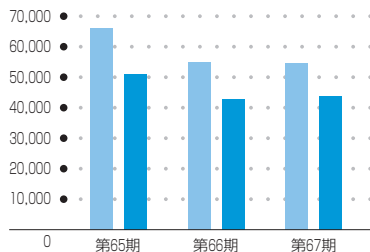
代表取締役社長 **村上太郎**

CONTENTS

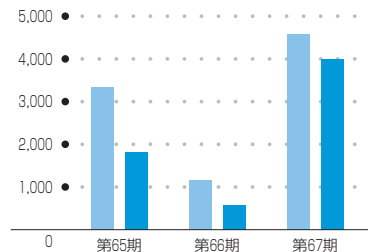
P 1	株主の皆様へ
P 2	決算ハイライト
P 3	セグメント別概況
P 4	今後の課題と経営戦略
P 5	連結財務諸表
P 7	単体財務諸表
P 8	株式の概況
P 9	会社の概況

決算ハイライト

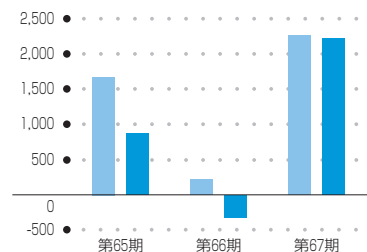
売上高 (単位: 百万円)



経常利益 (単位: 百万円)



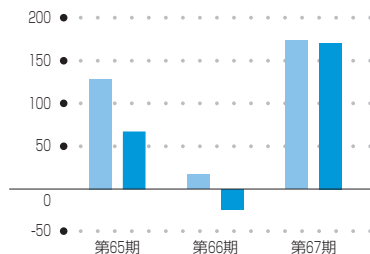
当期純利益 (単位: 百万円)



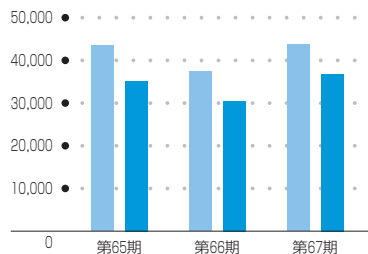
■ 連結 ■ 単体

		第65期 平成19年4月1日から 平成20年3月31日まで	第66期 平成20年4月1日から 平成21年3月31日まで	第67期 平成21年4月1日から 平成22年3月31日まで
売上高 (百万円)	連結	66,003	55,047	54,740
	単体	51,035	42,731	43,732
経常利益 (百万円)	連結	3,347	1,156	4,575
	単体	1,818	573	3,988
当期純利益 (百万円)	連結	1,675	218	2,261
	単体	870	△ 318	2,223

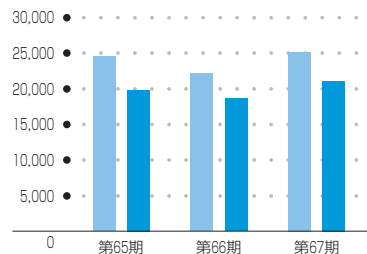
1株当たり当期純利益 (単位: 円)



総資産 (単位: 百万円)



純資産 (単位: 百万円)



		第65期 平成20年3月31日現在	第66期 平成21年3月31日現在	第67期 平成22年3月31日現在
1株当たり当期純利益 (円)	連結	128.29	16.76	173.40
	単体	66.65	△ 24.42	170.47
総資産 (百万円)	連結	43,495	37,514	43,751
	単体	35,214	30,475	36,824
純資産 (百万円)	連結	24,541	22,121	25,146
	単体	19,831	18,625	21,094

セグメント別概況

ミラーシステム事業部門

自動車関連分野

自動車業界におきましては、中国市場の急激な回復と成長が見られたものの、米国・欧州での大幅な市場の縮小状況は依然として続いております。

日本におきましても、国内販売は低迷を続け、輸出車両の生産回復や在庫調整は終了しましたが、国内の自動車生産台数は900万台を割り込みました。このような状況の中、自動車用バックミラーを主力製品とする当事業部門は、収益改善のための体質強化、技術開発力の向上などに取り組んでまいりました。売上高は、以上のとおり、世界的な販売不振による車両の生産台数の下落を受ける中、ハイブリッド車等の環境対応車の生産台数増加により、前連結会計年度を上回ることとなりました。

オプトロニクス関連分野

オプトロニクス関連分野では、世界経済の低迷により、事業の主幹である光学薄膜、薄型テレビ用スタンドとも、厳しい環境におかれ、売上高は前連結会計年度を下回る結果となりました。

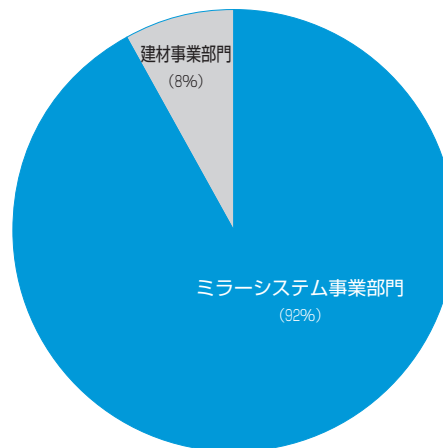
以上の結果、当事業部門の売上高は、50,625百万円となり、前連結会計年度に比べて593百万円（1.2%）の増加となりました。

建材事業部門

建設業界におきましても、不動産市況の悪化が続く中、昨年同様、住宅着工件数の減少が止まらないなど厳しい環境の中での経営となりました。

このような状況の中、ガラス、サッシ等住宅建材の卸販売と工事を中心とした当事業部門では、長らく低迷を続けていた不採算子会社及び不採算部門の整理・解散など、抜本的な事業の再編を執行し、同時に人員配置の適正化、業務の効率化などの事業存続に向けた改善活動に努めてまいりましたが、当事業部門の売上高は4,115百万円となり、前連結会計年度に比べて900百万円（18.0%）の減少となりました。

●セグメント別売上高



今後の課題と経営戦略

今後の課題と経営戦略

ミラーシステム事業部門では、自動車メーカー各社の生産量の変動に迅速に対応し、国内外の生産体制の適正化・効率化を図るとともに、バックミラーをはじめとする自動車用安全視認システムメーカーとして世界トップレベルのサプライヤーを目指してまいります。特に国内におきましては「安全」と「品質」を基本とし、仕入先も含め組織的な「安全推進活動」「品質改善活動」を展開してまいります。

海外におきましては、引き続き市場の拡大が見込まれる中国拠点において、嘉興市開発区内に新工場を増設し、生産能力の一層の拡充に努めてまいります。また、国内におきましては徹底した原価低減活動を展開し原価を引き下げるとともに、設計技術力及び製造技術力を一層強化し、お客様のニーズを先取りした高品質・高付加価値な新製品開発に努めてまいります。

オプトロニクス関連分野につきましては、ものづくりの基本である品質を第一とし、コスト競争力強化に向けた設計開発を行い、中国の協力会社とともに価格改善を進め、事業拡大を図ってまいります。

建材事業部門では、市場規模の拡大が期待できない中、前年に引き続き、事業全体の再編を推進し、更なる業務の選択と集中を推進していくことで収益性を重視した持続性のある事業の変革に努めてまいります。

連結財務諸表

連結貸借対照表の要旨

(単位：百万円)

科目	前期 平成21年3月31日現在	当期 平成22年3月31日現在
(資産の部)		
流動資産	16,030	23,435
現金及び預金	5,266	9,823
受取手形及び売掛金	6,715	9,823
商品及び製品	659	878
仕掛品	558	468
未成工事支出金	254	215
原材料及び貯蔵品	1,338	1,194
繰延税金資産	540	686
その他	800	362
貸倒引当金	△ 105	△ 16
固定資産	21,483	20,315
有形固定資産	17,501	16,165
建物及び構築物	3,818	3,659
機械装置及び運搬具	5,322	4,645
工具、器具及び備品	1,519	997
土地	6,288	6,311
リース資産	200	201
建設仮勘定	352	350
無形固定資産	578	544
投資その他の資産	3,403	3,605
投資有価証券	1,822	2,547
長期貸付金	3	3
繰延税金資産	992	476
その他	608	642
貸倒引当金	△ 23	△ 63
資産合計	37,514	43,751

科目	前期 平成21年3月31日現在	当期 平成22年3月31日現在
(負債の部)		
流動負債	11,398	14,508
支払手形及び買掛金	5,955	7,643
短期借入金	2,326	1,828
リース債務	46	43
未払法人税等	108	1,636
繰延税金負債	—	0
製品保証引当金	486	393
賞与引当金	614	752
役員賞与引当金	—	20
関係会社整理損失引当金	—	43
その他	1,861	2,146
固定負債	3,994	4,096
長期借入金	1,150	1,270
リース債務	112	109
繰延税金負債	—	7
退職給付引当金	1,515	1,482
役員退職慰労引当金	922	925
その他	293	300
負債合計	15,392	18,604
(純資産の部)		
株主資本	21,111	23,174
資本金	3,165	3,165
資本剰余金	3,528	3,528
利益剰余金	14,453	16,597
自己株式	△ 36	△ 116
評価・換算差額等	△ 286	392
その他有価証券評価差額金	519	963
為替換算調整勘定	△ 805	△ 570
少数株主持分	1,296	1,579
純資産合計	22,121	25,146
負債純資産合計	37,514	43,751

連結損益計算書の要旨

(単位：百万円)

科目	前期	当期
	平成20年4月1日から 平成21年3月31日まで	平成21年4月1日から 平成22年3月31日まで
売上高	55,047	54,740
売上原価	48,608	45,465
売上総利益	6,438	9,275
販売費及び一般管理費	5,503	4,987
営業利益	935	4,288
営業外収益	396	414
営業外費用	175	127
経常利益	1,156	4,575
特別利益	48	42
特別損失	240	148
税金等調整前当期純利益	964	4,468
法人税等	443	1,879
少数株主利益	302	327
当期純利益	218	2,261

連結キャッシュ・フロー計算書の要旨

(単位：百万円)

科目	前期	当期
	平成20年4月1日から 平成21年3月31日まで	平成21年4月1日から 平成22年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,977	6,857
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 5,084	△ 1,677
財務活動によるキャッシュ・フロー	125	△ 691
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 570	97
現金及び現金同等物の増減額	△ 1,552	4,586
現金及び現金同等物の期首残高	6,525	5,228
連結の範囲の変更に伴う現金及び 現金同等物の増減額	255	—
現金及び現金同等物の期末残高	5,228	9,815

連結株主資本等変動計算書

当期（平成21年4月1日から平成22年3月31日まで）

(単位：百万円)

	株 主 資 本					評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	評価・換算差額等 合計		
平成21年3月31日残高	3,165	3,528	14,453	△ 36	21,111	519	△ 805	△ 286	1,296	22,121
連結会計年度中の変動額										
剰余金の配当			△ 117		△ 117			—		△ 117
当期純利益			2,261		2,261			—		2,261
自己株式の取得				△ 80	△ 80			—		△ 80
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額(純額)					—	443	234	678	283	961
連結会計年度中の変動額合計	—	—	2,144	△ 80	2,063	443	234	678	283	3,025
平成22年3月31日残高	3,165	3,528	16,597	△ 116	23,174	963	△ 570	392	1,579	25,146

単体財務諸表

貸借対照表の要旨

(単位：百万円)

科目	前期 平成21年3月31日現在	当期 平成22年3月31日現在
(資産の部)		
流動資産	12,388	19,331
固定資産	18,086	17,493
有形固定資産	11,676	11,056
無形固定資産	229	189
投資その他の資産	6,180	6,247
資産合計	30,475	36,824
(負債の部)		
流動負債	8,216	12,039
固定負債	3,633	3,690
負債合計	11,849	15,729
(純資産の部)		
株主資本	18,106	20,131
評価・換算差額等	519	963
純資産合計	18,625	21,094
負債純資産合計	30,475	36,824

損益計算書の要旨

(単位：百万円)

科目	前期 平成20年4月1日から 平成21年3月31日まで	当期 平成21年4月1日から 平成22年3月31日まで
売上高	42,731	43,732
売上原価	38,973	37,016
売上総利益	3,757	6,715
販売費及び一般管理費	4,014	3,653
営業利益又は営業損失(△)	△ 256	3,062
営業外収益	967	1,029
営業外費用	137	103
経常利益	573	3,988
特別利益	19	86
特別損失	733	230
税引前当期純利益又は 税引前当期純損失(△)	△ 141	3,844
法人税等	177	1,621
当期純利益又は当期純損失(△)	△ 318	2,223

株式の概況 (平成22年3月31日現在)

株式の状況

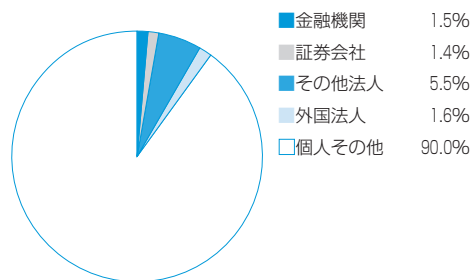
発行可能株式総数	29,900,000株
発行済株式の総数	13,100,000株
株主数	976名

大株主

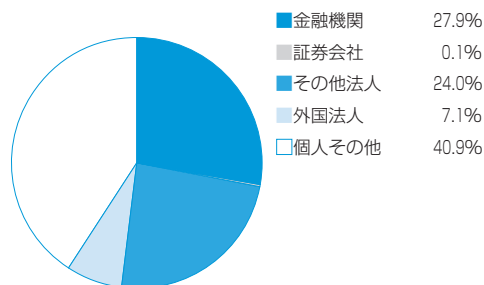
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
村上英二	1,490	11.3
株式会社豊英社	1,230	9.3
ビービーエイチ フォー ファイデリティー ロープライス ストック ファンド	800	6.1
旭硝子株式会社	739	5.6
株式会社三菱東京UFJ銀行	642	4.9
村上開明堂社員持株会	589	4.5
村上太郎	543	4.1
株式会社静岡銀行	459	3.5
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (中央三井アセット信託銀行再信託分・CMTB エクイティインベストメンツ株式会社信託口)	459	3.5
明治安田生命保険相互会社	447	3.4

(注) 表示単位未満を切り捨てて表示しております。

●所有者別株主数



●所有者別株式数



会社の概況 (平成22年3月31日現在)

会社概要

商号	株式会社村上開明堂	
設立	昭和23年3月27日	
資本金	3,165,445,000円	
発行済株式総数	13,100,000株	
事業内容	自動車用バックミラー、ファインガラスの製造、販売 ガラス、鏡、サッシの販売、加工、施工	
従業員数	連結：2,571名	単体：922名

役員 (平成22年6月29日現在)

取締役会長 (代表取締役)	武藤忠義
取締役社長 (代表取締役)	村上太郎
取締役副社長	杉本由朗
専務取締役	伊藤寧俊
常務取締役	岩邊直人
常務取締役	吉村勝行
取締役相談役	村上英二
取締役	川本正則
取締役	杉浦正己
取締役	豊長敬治
取締役	鈴木敏行
取締役	池谷道雄
取締役	増井邦夫
取締役	奥野雅治
監査役 (常勤)	吉村安巨
※監査役	小室太郎
※監査役	齋藤安彦
※監査役	神谷聰一郎

(注) ※印の監査役は、会社法第2条第10号に定める社外監査役であります。

事業所

本社	静岡県静岡市駿河区宮本町12番25号
営業所	流通センター事業所 (静岡県静岡市) 東京支店 (東京都葛飾区)
工場	藤枝事業所 (静岡県藤枝市) 焼津事業所 (静岡県焼津市) 大井川事業所 (静岡県藤枝市)

国内子会社

会社名	資本金 (百万円)	当社の議決権比率 (%)
株式会社村上開明堂九州	250	100.0
株式会社湘南光膜研究所	50	100.0
株式会社村上開明堂化成	20	100.0
株式会社村上開明堂精機	17	100.0
株式会社エイジー	10	100.0
株式会社村上開明堂建材	10	100.0
株式会社村上開明堂ビジネスサービス	10	100.0

海外子会社

会社名	資本金	当社の議決権比率 (%)
ムラカミニューファクチャリングUSA株式会社	千米ドル 40,000	100.0
嘉興村上石崎汽车配件有限公司	千米ドル 6,000	70.0
ムラカミニューファクチャリング(タイランド)株式会社	千パーツ 180,000	100.0
嘉興村上開明堂汽车配件有限公司	千米ドル 3,700	100.0
ムラカミアンバス(タイランド)株式会社	千パーツ 100,000	49.9
村上開明堂(香港)有限公司	千香港ドル 15,198	100.0
ムラカミサイキュー(タイランド)株式会社	千パーツ 39,000	90.0

株 主 メ モ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会の議決権 3月31日 期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日 その他必要があるときは、あらかじめ公告いたします。
公告の方法	電子公告の方法により、当社ホームページに掲載いたします。 http://www.murakami-kaimeido.co.jp/uslr/koukoku ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。
株主名簿管理人	東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社
郵便物送付先 (電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-78-2031(フリーダイヤル) 取次事務は中央三井信託銀行株式会社の全国各支店ならびに日本証券代行株式会社の本店および全国各支店で行っております。

(お知らせ)

- ・住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。
- ・未払配当金の支払について
株主名簿管理人である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。
- ・「配当金計算書」について
配当金支払いの際、送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払い通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。
なお、配当金領収証にて配当金をお受取りの株主様につきましても、本年より配当支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただいております。

- フリーダイヤル 0120-87-2031 (24時間受付：自動音声案内)
- ホームページ http://www.chuomitsui.co.jp/person/p_06.html



株式会社 村上開明堂

〒422-8569 静岡県静岡市駿河区宮本町12番25号

ホームページ <http://www.murakami-kaimeido.co.jp/>